POURSO CYS PERM

〈ポアソ シス パーム〉

最高の仕上りをお約束致します。

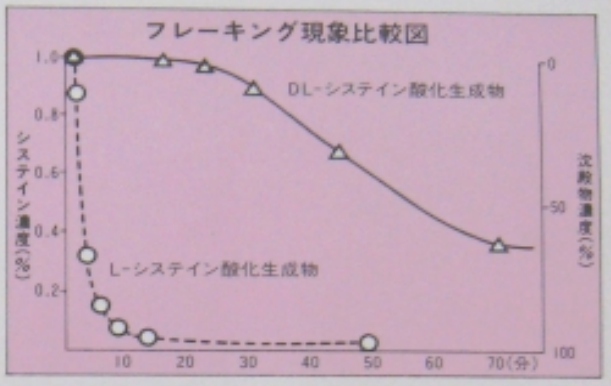
より美しく、そしてより健康な髪を女性ならば誰しもが願うことですね。そこでおすすめしたいのが、バージンヘア、ダメージヘアなどあらゆるタイプのヘアにオールラウンドに対応するポアソ・シス・パームです。髪にやさしいソフトな使用感は、単にスタイリングだけでなく、健康な髪をつくります。微妙な質感とウエーブに、技術の差がはっきりでます。

1 ハリとコシのある髪に欠かせないシステイン

「ポアソ シス パーム」は、髪と同じ成分のひとつであるシステイン(アミノ酸の一種)を主成分とした、本格派。チオグリコール酸特有のイヤな臭いがなく、ハリとコシのあるデリケートなウエーブをつくります。しかも、仕上りはしなやかでナチュラルです。

2 どんなタイプの髪でも最高に美しく仕上げる

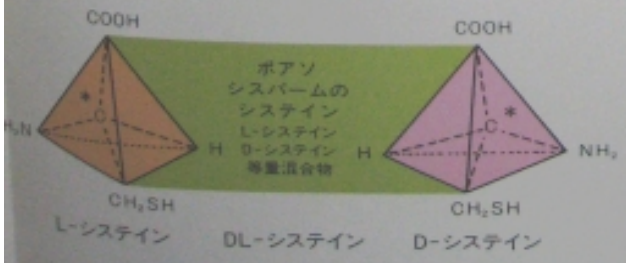
「ポアソ シス パーム」は、新処方により開発されたシステインパーマ液です。ノーマルヘア、ダメージヘア、もちろんバージンヘアにも力強く、しかも軽やかなウエーブを仕上げてくれます。まさにオールラウンドタイプといえる応用範囲の広いパーマ液です。システインパーマ液はもともと、還元力が弱いため利用範囲が限られ、また、チオグリコール酸主剤のパーマ液に比較して使いにくい点がありました。「ポアソ シス パーム」は、使いやすく、しかも、従来のもののように仕上り後の髪を固くしてしまうということがないのも特長です。



このグラフは、PH6.0の1%のL体とDL体のシステインを過酸化水素で酸化してL体とDL体の酸化生成物をつくり、時間の経過によって沈殿の出かたを観察したものです。DL体の酸化物は、ほとんど沈殿せず液体のままですが、L体の方は15分でほとんど沈殿してしまい、いわゆるフレーキング現象の原因となっています。(昭和電工KKの資料より)

3 技術者の手をいたわるやさしいパーマ液です

「ポアソ シス パーム」は、システインの中でも、パーマ液に最も適したDL体のシステインを使用。DLシステインはフレーキング(発粉現象)を起こさないので技術者の手や指をいためることがありません。安心して毎日お使いいただけるシステインパーマ液です。とくにナチュラルウエーブをお望みのお客さまにも喜ばれています。

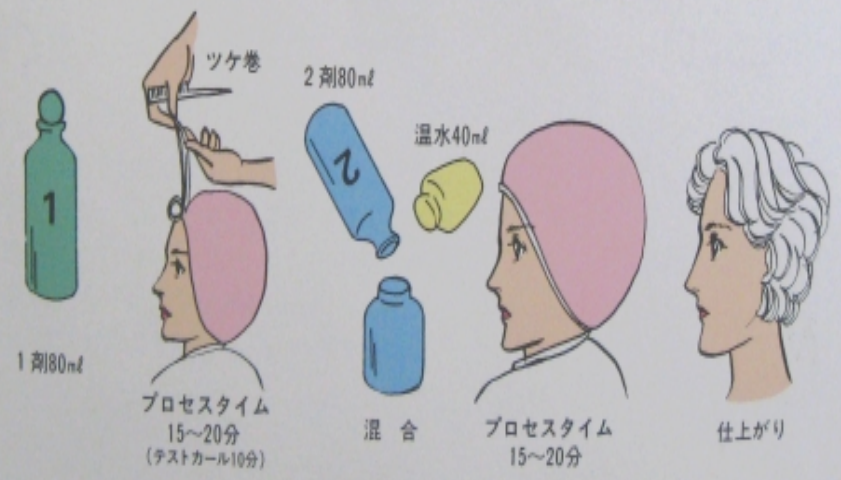


4 長期保存性にすぐれた経済的なパーマ液です

「ポアソ シス パーム」は、長期保存性にすぐれています。比較的不安定なシステインパーマ液は、開栓後早めに使い切らなければならないものでしたが、安定性のすぐれた処方の「ポアソ シス パーム」は、使い残しの第一剤でも安心して使用できるので、大変経済的です。

ポアソ シス パームの使い方

特別な使い方はありません。あなたの技術とセンスを最大限に生かし自由自在にお使いになってください。とくに注意する点としては次の２点のみです。

①１液タイムは、15～20分を目やすにしてください。20分以上プロセスタイムをとっても効果はありません。約10分位でテストカールを行い、もし、ウエーブが弱いようでしたら第１剤を再塗してください。１液タイムが15－20分という点だけをしっかり覚えておけば、あとは毛質とお客さまの好みに合わせてロッドを選定するだけです。

②ポアソ シス パームは、「コールド二浴式」パーマネントウエーブ用剤です。常温で使用するように処方されていますから加熱の必要はありません。